

アフターコロナのベビー用品（おもちゃ）需要の変化（カンボジア）

カンボジアは日本と比較すると 2.9 倍も出生率が高く、子どもや赤ちゃんを連れた家族が多く見られる。首都プノンペンでは街中にベビー用品・子ども用品の店が並び、ショッピングモールには買い物を楽しむ親のために、子どもが遊ぶことができる施設も多い。今回は、子ども用のおもちゃを主に取り扱っているベビー用品専門店 Tongyou Cambodia 社のマネージャーである Leang Raty 氏に、ベビー用品に関する販売状況と需要について話を伺った。(2023 年 1 月 20 日)



Tongyou Cambodia 社の Raty マネージャー(本人提供)

質問: 貴社の事業概要について

答え: Tongyou Cambodia 社は、2010 年に会社を設立した。

もともとは、ファミリービジネスとして事業を始め、主に中国からおもちゃを輸入し販売していた。その後、自社商品として品質にこだわった「Tongyou」ブランドを中国で製造開始した。

日本の製品は高品質であると認識をしているお客様に、高品質な製品を提供するため、日本のような高品質の製品を製造できる中国の工場と契約を結んだ。

現在、プノンペン市内に 4 つの支店を構えている。地方にも販路があり、自社ブランドのおむつ等の販売を行っている。また、最近ではベトナムで自社商品以外の、中国から仕入れたおもちゃを販売している。従業員 5 名で営業を行っている。

一度お付き合いをしたディストリビューターとは、長期的な関係を築くことがモットーだ。販売当初から商品は売れるわけではないとわかっているため、長期的なお付き合いを大切にしている。顧客のみならず、代理店など関わる全ての方との関係作りを重視している。

質問:売れ筋は

答え:現在の売れ筋は、自社商品のおむつやウェットティッシュなどだ。

弊社は子ども用のおもちゃをメインで取り扱っているが、現在はおもちゃよりも自社商品の売れ行きが良い。

おむつやウェットティッシュは、日常的に使用する物であり一度使用して品質が良いと感じた客がリピート購入している。

リピーター客は多く、弊社の丁寧なカスタマーサービスや商品の品質の良さを知って再度来店している。

また、家族や友人からの紹介で来店する客もあり、口コミの大切さを実感している。リピート客がいると、弊社としても自信になり大変嬉しく思う。

<子ども用おもちゃの需要減少>

質問:アフターコロナの売上の状況は

答え:カンボジアの経済は、アフターコロナの現在、停滞していると感じている。一般的に、カンボジアのベビー用品の需要は高いと思うが、弊社の場合はおもちゃが全取り扱いの 90% を占めているためか、売上は減少傾向にある。おもちゃ以外の自社商品の売れ行きは変わらず好調だ。



Tongyou Cambodia 社が取り扱っているおもちゃ(Tongyou Cambodia 提供)

質問:商品を仕入れする時に、メーカーへの要望などはあるか

答え:物流面の課題を感じている。現在は主に中国から商品を仕入れているが、輸送時に商品が破損してしまっていることがよくある。しかし、輸送時の破損はメーカー側が責任を持たないことが多いため、輸送時の破損保証などがあると魅力的だ。

また、子ども用のおもちゃでラジコン等の電気を使用するおもちゃの需要はあるのだが、現在、取り扱いが難しい。

理由としては、製品が故障した際にメーカーが保証せず、お店の責任になってしまい、お客様からの信頼を失いかねない。故障後の保証などについてメーカーと相談できるなら、取り扱いを検討したい。

<近隣に製造拠点を持つ日系メーカーを求む>

質問:日本の商品で、取り扱いを希望する商品はあるか、また中小企業へのアドバイス。

答え:中国で製造している自社商品のおむつの品質が安定していないため、現在、中国での追加製造を停止している状況だ。

昨今は、日本の中小企業でも、タイやベトナムに製造拠点を持つ企業が多いと聞いている。近隣に製造拠点をもち、安定した品質で商品を製造してくれる日本の中小企業があればぜひとも OEM をお願いしたい。商品を日本から仕入れるよりは、価格、リードタイムの短さを考えると近隣に拠点のある企業との取引に魅力を感じる。

また、OEM 以外でも、近隣に製造拠点があり価格がカンボジアにマッチするおむつ、シャンプーや子ども服用洗濯洗剤など日常的に使用する製品があればぜひとも取り扱いを検討したい。

以上

○作成：ジェトロ・プノンペン事務所

【レポートの利用についての注意・免責事項】

本レポートは、日本貿易振興機構（ジェトロ）プノンペン事務所が委託先 FORVAL(CAMBODIA)CO.,LTD.に作成委託し、2023 年 1 月に入手した情報に基づき作成したものです。掲載した情報は作成委託先の判断によるものですが、一般的な情報・解釈がこのとおりであることを保証するものではありません。本レポートはあくまでも参考情報の提供を目的としており、提供した情報の正確性、完全性、目的適合性、最新性及び有用性の確認は、読者の責任と判断で行うものとし、ジェトロおよび FORVAL(CAMBODIA)CO.,LTD.は一切の責任を負いません。これは、たとえジェトロおよび FORVAL(CAMBODIA)CO.,LTD.に係る損害の可能性を知らされていても同様とします。

【レポートの内容に関するお問い合わせ先】

ジェトロ・ビジネス展開支援課 BDA@jetro.go.jp

(2023 年 4 月 1 日以降はジェトロ・海外展開支援部戦略企画課個別支援班 ODA@jetro.go.jp)

◆「海外発トレンドレポート」読後アンケートにご協力ください◆

本レポートは皆様の海外ビジネスにお役に立ちましたでしょうか？

今後の参考のため、**役立ち度アンケート**にご協力頂けましたら幸いです。（所要時間：約1分）

